

九歴だより

No.58
2023.10

九州歴史資料館・分館行事予定 【令和5年10月～令和6年3月】

九州歴史資料館	行事・事業予定
その他の展示	九歴ボランティア：11月28日(火)～12月17日(日)(予定)「山城グループ活動成果展 石垣高尾遺跡の紹介(仮)」 自主研究活動成果展 私の成果展：10月17日～12月上旬「九歴絵画教室成果展」 12月～1月「高校生歴史研究成果展」 2月～3月「来館小学生学びの成果展」
古代体験	毎週日曜日に、九歴ボランティアによる古代体験実施中(予約不要、有料・無料有り) 古代体験：12月17日(日)「古代衣装試着」 特別プログラム：1月21日(日)「VR発掘体験」(予定) 2月18日(日)「弓矢体験」(予定)
ミュージアムトーク	毎月第1・3土曜日 14時から約30分(予約不要・第1展示室は要観覧料)※特別展期間中(10/7～12/3)は休止します
バックヤードツアー	毎週日曜日11時・14時に各1回実施約30分(予約不要・無料)
講座・講演会・イベント	九歴講座：毎月第2土曜日 定員150名 予約席は要申し込み、当日席は申し込み不要 13時より開場 古代史研究フォーラム：11月3日(金・祝)「船原古墳の馬を語る」講師：桃崎祐輔氏(福岡大学教授)・諫早直人氏(京都府立大学准教授) 企画展開館記念講演会：2月3日(土)「日本古代における都城の成立と展開(仮)」講師：林部均氏(国立歴史民俗博物館教授) タケのギャラリートーク：10月27日(金)開館50周年特別展「船原古墳とかがやく馬具の精華」① 11月24日(金)開館50周年特別展「船原古墳とかがやく馬具の精華」② 12月15日(金)企画展「調査成果展 西新町遺跡～古墳時代、日本列島最大級の国際貿易拠点～」 1月26日(金)企画展「重要文化財が語る古代大宰府」 イベント：10月21日(土)文化財めぐり「むなかた古墳日和」 10月29日(日)特別展開館記念茶会 11月4日(土)ミュージアムナイト 11月12日(日)アクロスミュージアムコンサート 11月23日(木・祝)古代体験まつり 12月3日(日)キッズミュージアム「藍染&科学実験」 1月17日(水)ボランティアイベント「大人組紐講座(基礎編)」 2月17日(土)大宰府史跡蔵司地区発掘調査報告会 3月3日(日)ボランティアイベント「Myおひな様・組紐ストラップづくり」
発掘調査	県内遺跡発掘調査10月～3月

★第1・3展示室閉室日 令和5年9月26日(火)～10月6日(金)、12月5日(火)～12月15日(金)、令和6年3月19日(火)
★日程未定については、決まり次第HPやX(旧Twitter)、館内配布チラシ等でお知らせします。また、内容・開催期間は変更することがあります。詳しくはお問い合わせください。

求 菩 提 資 料 館	常 設 展：「求菩提修験道の世界」 企 画 展：10月21日(土)～11月26日(日)秋の企画展「修験と経塚～求菩提山を中心として～」(仮) 2月3日(土)～3月24日(日)早春企画展 第17回「おひなまつり」 市民歴史講座：10月21日(土)「経塚に込められた思い～求菩提山発掘物語～」栗焼憲児(求菩提資料館長) 11月11日(土)「観世音寺の仏教文化」(現地研修)井形 進(九州歴史資料館) 史跡ガイド活動：申し込みに応じて豊前市内の史跡をガイドします。
甘 木 歴 史 資 料 館	9月～3月(予定)大規模施設改修のため休館 イ ベ ン ト：3月下旬 さくらコンサート
柳 川 古 文 書 館	企 画 展：9月27日(水)～12月3日(日)「野田演吉写真展」③ 企 画 展：12月6日(水)～2月4日(日)「柳川の伝説」(仮) 企 画 展：2月8日(木)～3月31日(日)「松井家・立石家のおひな様」 講 座：古文書解説講座(初級編・中級編・応用編)毎月1回(第4日曜日) 企画展講演会：展示期間中に開催予定

※各館の行事や休館日(閉室)等については、各館ホームページまたは直接お問い合わせください。

九州歴史資料館
KYUSHU HISTORICAL MUSEUM

〒838-0106 福岡県小郡市三沢 5208-3
TEL 0942-75-9575 FAX 0942-75-7834 URL <https://kyureki.jp/>



ホームページ X(旧Twitter) インスタグラム

- 公共交通機関
《西鉄電車》天神大牟田線三国が丘駅から徒歩で約700m
《JR》鹿児島本線原田駅からタクシーで約10分
《小郡市コミュニティバス》東野・美鈴が丘ルート「九州歴史資料館」下車
西鉄三国が丘駅西口から約3分(9時57分・15時9分)日曜日・祝日運休
- 自動車
《九州自動車道》筑紫野I.C.から鳥栖筑紫野道路経由で約15分
《大分自動車道》筑後小郡I.C.から国道500号線・県道88号線経由で15分
《福岡都市高速》水城出口から国道3号線経由で約25分



編集・発行 九州歴史資料館 印刷 株式会社アカマ印刷

九州歴史資料館開館50周年記念特別展

船原古墳と かがやく馬具の精華 開催

50th
ANNIVERSARY
九州歴史資料館

令和5年
10月7日(土)～
12月3日(日)

平成25年、福岡県古賀市にある船原古墳の墳丘に隣接した土坑から、大量の馬具が埋納状態で発見されました。なかでも朝鮮半島の影響を受けた豪華な馬具は、古墳時代史や国際交流史上、重要な知見を与えてくれます。金色にかがやく、精緻な文様を生み出す高度な金属工芸技術が施された馬具は、まさに古墳副葬品の精華と言えるでしょう。



二連三葉文心葉形杏葉
古賀市船原古墳出土
古賀市教育委員会所蔵



馬首
古賀市船原古墳出土
古賀市教育委員会所蔵

本展では、船原古墳出土の馬具を中心として、同時代に広がるかがやく馬具が列島規模で一堂に会します。当時の高度な金属工芸技術を実感していただくことを主眼とし、船原古墳を通じて、当時の国際交流や文化の多様性を考える機会になればと思います。



国宝
奈良県藤ノ木古墳出土
龍文飾金具 文化庁所蔵
(奈良県立橿原考古学研究所附属博物館保管)

古墳時代金属工芸技術の粋

古代史研究フォーラム「船原古墳の馬を語る」開催

令和5年11月3日(金・祝) 13:30～16:30

講師：桃崎祐輔氏(福岡大学教授)・諫早直人氏(京都府立大学准教授)
講演と客席とのフリートークの2部構成で古墳時代の金工技術を語ります
受講料：無料 定員：150名 予約席90席(先着順)・当日席60席
申し込み方法は当館ホームページをご覧ください。



企画展

調査成果展 西新町遺跡

～古墳時代、日本列島最大級の国際貿易拠点～

▶会期 12月5日(火)～3月17日(日) ▶会場 第2展示室

12月から始まる 2つの企画展

企画展

重要文化財が語る古代大宰府

▶会期 12月16日(土)～3月17日(日) ▶会場 第1展示室



畿内系土器



山陰系土器



瀬戸内系土器

西新町遺跡は福岡市早良区西新の福岡県立修猷館高校を中心に広がる遺跡です。今から約1,700年前の古墳時代初頭には、日本列島内の各地域や朝鮮半島に及ぶ広い地域の人々が、最先端の情報・技術を手に入れるために集まった、当時の日本列島最大級の国際交易の場でした。土器としては、近畿地方・山陰地方・瀬戸内地方のものや、当時の日本にはない技術で作られた朝鮮半島製のものを紹介します。また、金属製品や、石製の玉(製品・未製品)、ガラス製の玉を作るための鋳型、海での生業に使われる石のおもり、飯蛸壺、製塩土器なども併せて展示し、多様な人々や商品が行き交った西新町遺跡の姿をお伝えします。



古墳時代の「コリアンタウン」



朝鮮半島系甗



青銅製品



ガラス勾玉・小玉鋳型

大宰府史跡の逸品総まくり!



九州歴史資料館では、50年以上にわたり、大宰府史跡の調査研究を行ってきました。令和5年6月27日に、大宰府史跡から出土した考古資料1,770点が国の重要文化財に指定されました。この企画展ではこれを記念して、選りすぐりの逸品を展示いたします。あわせて、令和元年に重要文化財に指定された「大宰府跡出土木簡」も展示し、重要文化財を通して古代大宰府の世界をご紹介します。

関連イベント

① 開催記念講演会

2月3日(土) 14:00～16:00

「日本古代における都城の成立と展開(仮)」
講師: 林部 均氏(国立歴史民俗博物館教授)

詳細は追って九州歴史資料館のホームページでお知らせいたします。

② 第12回九歴講座

3月9日(土) 13:30～15:30

「出土品から見た大宰府(仮)」
講師: 宮地聡一郎(当館学芸員)

大宰府史跡蔵司地区発掘調査報告会

九州歴史資料館は、平成21年度から令和3年度にかけて、蔵司地区の発掘調査を行い、古代大宰府の機能に関する新たな知見を得ました。この度、令和6年2月17日(土)に、太宰府市中央公民館にてその成果を報告します。

詳細は追って九州歴史資料館のホームページでお知らせいたします。



蔵司地区で調査された大型礎石建物SB5000

九歴名品探訪 Vol.16

官幣中社宮崎宮境内之図

明治38年(1905)に刊行された宮崎宮の境内図です。やや高め視点から境内を臨み、一の鳥居、楼門、本殿拝殿などの建物群を、特徴を捉えて具体的に描き出しています。また、画面右上には画面を区切ってお潮井浜を描きます。ふたつの画面によって宮崎宮の神域を示しつつ、遠景には機関車と停車場、明治37年開通の篠栗線など同時代の最先端モチーフも描いています。建物に施された陰影や、人物樹木が地面に落とす影は画面を立体的にみせる効果をもっており、いかにも近代らしい神社景観となっています。



その他の展示紹介 令和5年度 下半期に開催される展覧会

パネル展 「九州の航空機用掩体」

▶会期 12月5日(火)～3月10日(日) ▶会場 文化情報広場

パネル展 「筑紫地区文化財写真展 ちくしまいり ～江戸時代のくらしと信仰～」

▶会期 3月12日(火)～3月24日(日) ▶会場 文化情報広場

パネル展 「古賀市船原古墳遺物埋納坑調査の最前線 2023-2024」

▶会期 3月26日(火)～6月 ▶会場 文化情報広場



筑前町大刀洗北飛行場掩体